

第3章 第二次計画の達成状況

第1節 第二次計画の評価方法

第2節 第二次計画の評価

第3節 今後の方向性

第1節 第二次計画の評価方法

第二次川越市保健医療計画（以下「第二次計画」という。）においては、3の基本目標、9の主要課題、21の施策を掲げ、計画の進行状況を把握するため、20の指標と54事業を設定し、評価を行いました。

第二次計画の施策体系と評価指標数及び評価事業数

| 基本目標 (3) | 主要課題 (9) | 施策 (20) | 評価 | |
|-----------------|----------------|----------------|----------|-----|
| | | | 指標数 | 事業数 |
| 1 保健対策の推進 | (1)疾病予防の推進 | ①健康診査等の推進 | 8 | |
| | | ②生活習慣病等の重症化予防 | 7 | |
| | (2)精神保健福祉の推進 | ①こころの健康対策 | | 6 |
| | | ②社会参加の促進 | 1 | 1 |
| | | ③認知症総合支援事業の推進 | | 3 |
| | (3)感染症対策の推進 | ①感染症対策の推進 | | 4 |
| | | ②エイズ対策の推進 | | 2 |
| | | ③結核対策の推進 | 1 | 5 |
| | 2 医療体制の確保 | (1)地域医療の充実 | ①医療機能の充実 | |
| ②「かかりつけ医」等の普及促進 | | | 2 | 1 |
| ③医療・介護の連携 | | | 1 | 3 |
| (2)救急医療体制の充実 | | ①救急医療提供体制の確保 | | 5 |
| | | ②救命処置等の普及促進 | | 3 |
| (3)災害時医療体制の整備 | | ①災害時医療体制の整備 | | 4 |
| 3 保健医療の充実 | (1)医療を担う人材の確保 | ①医療・介護従事者の確保 | | 2 |
| | | ②保健医療従事者等の資質向上 | | 2 |
| | (2)安全な医療の確保と提供 | ①医療安全の促進 | | 2 |
| | | ②医薬品等の安全対策 | | 2 |
| | | ③献血の推進 | | 1 |
| | (3)保健医療の充実 | ①保健所機能の充実 | | 6 |
| ②地域医療支援拠点の検討 | | | 1 | |
| 指標・事業数 合計 | | | 20 | 54 |

指標については、進行状況を数値により定量的に把握するもので、目標の達成状況に応じて4段階で評価しています。

○：目標値を達成できた △：目標値は未達成だが、改善できた
 ×：改善できなかった 未評価：事業終了又は未計測のため未評価

事業については、数値で評価できる目標以外の進行状況を定性的に把握するもので、進行状況に応じて5段階で評価しています。

A：優良（想定どおりだった） B：標準（おおむね想定どおりだった）
 C：要改善（想定どおりではなかった） D：事業を実施できなかった
 終了：事業の終了・廃止。

第2節 第二次計画の評価

令和2（2020）年度末における指標の達成状況は、20指標のうち、評価が「○」は7指標35%、「△」は3指標15%、「×」は6指標30%、「未評価」は4指標20%となっています。

令和2（2020）年度末における事業の進行状況は、54事業のうち、評価が「A」は22事業41%、「B」は19事業35%、「C」は5事業9%、「D」は7事業13%、「終了」は1事業2%となっています。

| 項目 | 評価 指標数 | 令和2年度末の達成状況 | | | | 評価 事業数 | 令和2年度末の進行状況 | | | | |
|------------------|-----------|-------------|------------|------------|------------|-----------|-------------|-------------|------------|------------|-----------|
| | | ○ | △ | × | 未評価 | | A | B | C | D | 終了 |
| 基本目標1 保健対策の推進 | 17 | 7 (41%) | 2 (12%) | 6 (35%) | 2 (12%) | 21 | 9 (43%) | 7 (33%) | | 4 (19%) | 1 (5%) |
| 基本目標2 医療体制の確保 | 3 | | 1 (33%) | | 2 (67%) | 17 | 10 (59%) | 4 (23%) | 1 (6%) | 2 (12%) | |
| 基本目標3 保健医療の充実 | 0 | | | | | 16 | 3 (19%) | 8 (50%) | 4 (25%) | 1 (6%) | |
| 第二次計画合計 | 20 | 7 (35%) | 3 (15%) | 6 (30%) | 4 (20%) | 54 | 22 (41%) | 19 (35%) | 5 (9%) | 7 (13%) | 1 (2%) |

基本目標Ⅰ 保健対策の推進

主要課題(Ⅰ) 疾病予防の推進

『施策①健康診査等の推進』では、事業はなく、「国民健康保険特定健康診査の受診率」、「後期高齢者健康診査の受診率」、「がん検診（胃がん、肺がん、子宮がん（頸部、体部）、乳がん、大腸がん）の受診者数」の8指標で評価しました。

令和2（2020）年度は、目標値を達成した「胃がん検診受診者数」と、集計方法の変更により未評価となった「子宮がん検診（体部）受診者数」の2指標を除く6指標が基準年度を下回りました。理由は新型コロナウイルスの影響による受診者数の減少が考えられますが、「国民健康保険特定健康診査の受診率」、「乳がん検診受診者数」、「大腸がん検診受診者数」の3指標は、令和元（2019）年度は基準年度を上回っており、新型コロナウイルスの影響を除けば、改善が図られていたものと考えられます。

『施策②生活習慣病等の重症化予防』では、「国民健康保険特定保健指導の実施率」、「がん検診（胃がん、肺がん、子宮がん（頸部）、乳がん、大腸がん）精検受診率」、「三大生活習慣病死亡数の比率」の7指標で評価しました。

令和2（2020）年度は、すべての指標で基準年度を上回り、改善が図られました。

| 施 策 | 評 価 指標数 | 令和2年度末の達成状況 | | | | 評 価 事業数 | 令和2年度末の進行状況 | | | | |
|---------------|------------|-------------|---|---|-----|------------|-------------|---|---|---|----|
| | | ○ | △ | × | 未評価 | | A | B | C | D | 終了 |
| ①健康診査等の推進 | 8 | 1 | | 6 | 1 | 0 | | | | | |
| ②生活習慣病等の重症化予防 | 7 | 5 | 2 | | | 0 | | | | | |

（参考）令和元年度の評価

| 施 策 | 評 価 指標数 | 令和元年度末の達成状況 | | | | 評 価 事業数 | 令和元年度末の進行状況 | | | | |
|---------------|------------|-------------|---|---|-----|------------|-------------|---|---|---|----|
| | | ○ | △ | × | 未評価 | | A | B | C | D | 終了 |
| ①健康診査等の推進 | 8 | 1 | 3 | 3 | 1 | 0 | | | | | |
| ②生活習慣病等の重症化予防 | 7 | 3 | 3 | 1 | | 0 | | | | | |

主要課題(2)精神保健福祉の推進

『施策①こころの健康対策』では、指標はなく、「相談支援体制の充実」に係る3事業、「普及・啓発事業」に係る3事業の6事業で評価しました。

令和2(2020)年度は、「普及・啓発事業」に係る2事業が「D」となりました。理由は新型コロナウイルスの影響により講演会や研修が未実施となったためであり、令和元(2019)年度は「B」となっています。

こうした状況を勘案すると、新型コロナウイルスの影響を除けば、施策としてはおおむね想定どおりに推進が図られたと考えられます。

『施策②社会参加の促進』では、「入院1年未満の精神科病院入院患者の平均退院率」の1指標と「社会復帰・社会参加の促進」に係る1事業で評価しました。

令和2(2020)年度は、「入院1年未満の精神科病院入院患者の平均退院率」は集計方法の変更により平成29(2017)年度から未評価となりましたが退院支援等の取組は継続しています。また、「社会復帰・社会参加の促進」は実施主体が民間となったため、市の事業としては令和元(2019)年度をもって終了しましたが、施策としてはおおむね想定どおりに推進が図られました。

『施策③認知症総合支援事業の推進』では、指標はなく、「認知症高齢者支援体制の整備」に係る3事業で評価しました。

令和2(2020)年度は、2事業が「D」となりました。理由は新型コロナウイルスの影響により会議や集いの場の開催が未実施となったためであり、令和元(2019)年度までは「B」となっています。

こうした状況を勘案すると、新型コロナウイルスの影響を除けば、施策としてはおおむね想定どおりに推進が図られたと考えられます。

| 施策 | 評価 指標数 | 令和2年度末の達成状況 | | | | 評価 事業数 | 令和2年度末の進行状況 | | | | |
|-------------------|-----------|-------------|---|---|-----|-----------|-------------|---|---|---|----|
| | | ○ | △ | × | 未評価 | | A | B | C | D | 終了 |
| ①こころの健康対策 | 0 | | | | | 6 | | 4 | | 2 | |
| ②社会参加の促進 | 1 | | | | 1 | 1 | | | | | 1 |
| ③認知症総合支援 事業の推進 | 0 | | | | | 3 | | 1 | | 2 | |

(参考) 令和元年度の評価

| 施策 | 評価 指標数 | 令和元年度末の達成状況 | | | | 評価 事業数 | 令和元年度末の進行状況 | | | | |
|-------------------|-----------|-------------|---|---|-----|-----------|-------------|---|---|---|----|
| | | ○ | △ | × | 未評価 | | A | B | C | D | 終了 |
| ①こころの健康対策 | 0 | | | | | 6 | | 6 | | | |
| ②社会参加の促進 | 1 | | | | 1 | 1 | | 1 | | | |
| ③認知症総合支援 事業の推進 | 0 | | | | | 3 | | 3 | | | |

主要課題(3)感染症対策の推進

『施策①感染症対策の推進』では、指標はなく、「感染症対策の推進」に係る4事業で評価しました。

令和2(2020)年度は、すべて「A」となり、令和元(2019)年度末から始まった新型コロナウイルスへの対応も含め、必要な対策の推進が図られました。

『施策②エイズ対策の推進』では、指標はなく、「エイズ対策の推進」に係る2事業で評価しました。

令和2(2020)年度は、新型コロナウイルスの影響により一部規模は縮小し「B」となりましたが、令和元(2019)年度は「A」となっています。

こうした状況を勘案すると、新型コロナウイルスの影響を除けば、施策としては想定どおりに推進が図られたと考えられます。

『施策③結核対策の推進』では、「結核り患率」の1指標、「結核対策の推進」に係る5事業で評価しました。

令和2(2020)年度は「結核り患率」が目標値を達成し、「結核対策の推進」に係る5事業はすべて「A」となり、想定どおりに推進が図られました。

| 施策 | 評価 指標数 | 令和2年度末の達成状況 | | | | 評価 事業数 | 令和2年度末の進行状況 | | | | |
|-----------|-----------|-------------|---|---|-----|-----------|-------------|---|---|---|----|
| | | ○ | △ | × | 未評価 | | A | B | C | D | 終了 |
| ①感染症対策の推進 | 0 | | | | | 4 | 4 | | | | |
| ②エイズ対策の推進 | 0 | | | | | 2 | | 2 | | | |
| ③結核対策の推進 | 1 | 1 | | | | 5 | 5 | | | | |

(参考) 令和元年度の評価

| 施策 | 評価 指標数 | 令和元年度末の達成状況 | | | | 評価 事業数 | 令和元年度末の進行状況 | | | | |
|-----------|-----------|-------------|---|---|-----|-----------|-------------|---|---|---|----|
| | | ○ | △ | × | 未評価 | | A | B | C | D | 終了 |
| ①感染症対策の推進 | 0 | | | | | 4 | 4 | | | | |
| ②エイズ対策の推進 | 0 | | | | | 2 | 2 | | | | |
| ③結核対策の推進 | 1 | 1 | | | | 5 | 5 | | | | |

基本目標2 医療体制の確保

主要課題(1) 地域医療の充実

『施策①医療機能の充実』では、指標はなく、「地域医療連携の推進」に係る1事業で評価しました。

令和2(2020)年度は、「A」となり、想定どおりに推進が図られました。

『施策②「かかりつけ医」等の普及促進』では、「かかりつけ医をもつ世帯」、「かかりつけ歯科医をもつ市民」の2指標、「かかりつけ医等の普及促進」に係る1事業で評価しました。

令和2(2020)年度は、指標は未計測のため未評価でしたが、「かかりつけ医をもつ世帯」は令和元(2019)年度の調査において目標値を達成しました。また、「かかりつけ医等の普及促進」に係る事業は「A」となり、想定どおりに推進が図られました。

『施策③医療・介護の連携』では、「在宅療養支援診療所の数」の1指標、「医療・介護の連携」に係る3事業で評価しました。

令和2(2020)年度は、「在宅療養支援診療所の数」は基準年度を上回り、改善が図られるとともに、「医療・介護の連携」に係る3事業はすべて「B」となり、おおむね想定どおりに推進が図られました。

| 施策 | 評価 指標数 | 令和2年度末の達成状況 | | | | 評価 事業数 | 令和2年度末の進行状況 | | | | |
|-----------------|-----------|-------------|---|---|-----|-----------|-------------|---|---|---|----|
| | | ○ | △ | × | 未評価 | | A | B | C | D | 終了 |
| ①医療機能の充実 | 0 | | | | | 1 | 1 | | | | |
| ②「かかりつけ医」等の普及促進 | 2 | | | | 2 | 1 | 1 | | | | |
| ③医療・介護の連携 | 1 | | 1 | | | 3 | | 3 | | | |

(参考) 令和元年度の評価

| 施策 | 評価 指標数 | 令和元年度末の達成状況 | | | | 評価 事業数 | 令和元年度末の進行状況 | | | | |
|-----------------|-----------|-------------|---|---|-----|-----------|-------------|---|---|---|----|
| | | ○ | △ | × | 未評価 | | A | B | C | D | 終了 |
| ①医療機能の充実 | 0 | | | | | 1 | 1 | | | | |
| ②「かかりつけ医」等の普及促進 | 2 | 1 | | | 1 | 1 | 1 | | | | |
| ③医療・介護の連携 | 1 | | 1 | | | 3 | | 3 | | | |

主要課題(2)救急医療体制の充実

『施策①救急医療提供体制の確保』では、指標はなく、「初期救急医療」に係る3事業、「第二次救急医療」に係る1事業、「第三次救急医療」に係る1事業の5事業で評価しました。

令和2(2020)年度は、5事業すべてが「A」となり、想定どおりに推進が図られました。

『施策②救命処置等の普及促進』では、指標はなく、「AEDの普及促進」に係る2事業、「救急情報キット配布事業」に係る1事業の3事業で評価しました。

令和2(2020)年度は、「AEDの普及促進」に係る1事業が「D」となりました。理由は新型コロナウイルスの影響により市職員に対する救命講習が未実施となったためであり、令和元(2019)年度は「A」となっています。

こうした状況を勘案すると、新型コロナウイルスの影響を除けば、施策としては想定どおりに推進が図られたと考えられます。

| 施策 | 評価 指標数 | 令和2年度末の達成状況 | | | | 評価 事業数 | 令和2年度末の進行状況 | | | | |
|--------------|-----------|-------------|---|---|-----|-----------|-------------|---|---|---|----|
| | | ○ | △ | × | 未評価 | | A | B | C | D | 終了 |
| ①救急医療提供体制の確保 | 0 | | | | | 5 | 5 | | | | |
| ②救命処置等の普及促進 | 0 | | | | | 3 | 2 | | | 1 | |

(参考) 令和元年度の評価

| 施 策 | 評 価 指標数 | 令和元年度末の達成状況 | | | | 評 価 事業数 | 令和元年度末の進行状況 | | | | |
|--------------|------------|-------------|---|---|-----|------------|-------------|---|---|---|----|
| | | ○ | △ | × | 未評価 | | A | B | C | D | 終了 |
| ①救急医療提供体制の確保 | 0 | | | | | 5 | 5 | | | | |
| ②救命処置等の普及促進 | 0 | | | | | 3 | 3 | | | | |

主要課題(3) 災害時医療体制の整備

『施策①災害時医療体制の整備』では、指標はなく、「災害時活動マニュアル等の整備」に係る1事業、「応急救護体制の整備」に係る1事業、「防疫体制の充実」に係る1事業、「医療機関等との連携」に係る1事業の4事業で評価しました。

令和2(2020)年度は、「災害時活動マニュアル等の整備」に係る1事業が「C」となりました。理由は、現在あるマニュアルについて、組織改正も踏まえ、令和2(2020)年度中の改訂を想定していましたが、新型コロナウイルスへの対応の必要性から事業に遅れが生じました。また、「防疫体制の充実」に係る1事業が「D」となりました。理由は、新型コロナウイルスの影響により想定していた訓練が未実施となったためであり、令和元(2019)年度は「A」となっています。

こうした状況を勘案すると、新型コロナウイルスの影響を除けば、施策としてはおおむね想定どおりに推進が図られたと考えられます。

| 施 策 | 評 価 指標数 | 令和2年度末の達成状況 | | | | 評 価 事業数 | 令和2年度末の進行状況 | | | | |
|-------------|------------|-------------|---|---|-----|------------|-------------|---|---|---|----|
| | | ○ | △ | × | 未評価 | | A | B | C | D | 終了 |
| ①災害時医療体制の整備 | 0 | | | | | 4 | 1 | 1 | 1 | 1 | |

(参考) 令和元年度の評価

| 施 策 | 評 価 指標数 | 令和元年度末の達成状況 | | | | 評 価 事業数 | 令和元年度末の進行状況 | | | | |
|-------------|------------|-------------|---|---|-----|------------|-------------|---|---|---|----|
| | | ○ | △ | × | 未評価 | | A | B | C | D | 終了 |
| ①災害時医療体制の整備 | 0 | | | | | 4 | 1 | 2 | 1 | | |

基本目標3 保健医療の充実

主要課題(1) 医療を担う人材の確保

『施策①医療・介護従事者の確保』では、指標はなく、「看護師等養成機関への支援」に係る1事業、「在宅医療・介護関係者の研修」に係る1事業の2事業で評価しました。

令和2(2020)年度は、「在宅医療・介護関係者の研修」に係る1事業が「D」となりました。理由は新型コロナウイルスの影響により想定していた研修等が未実施となったためであり、令和元(2019)年度は「B」となっています。

こうした状況を勘案すると、新型コロナウイルスの影響を除けば、施策としてはおおむね想定どおりに推進が図られたと考えられます。

『施策②保健医療従事者等の資質向上』では、指標はなく、「医療従事者等の受入れの推進」に係る2事業で評価しました。

令和2(2020)年度は、2事業すべてが「B」となり、おおむね想定どおりに推進が図られました。

| 施策 | 評価 指標数 | 令和2年度末の達成状況 | | | | 評価 事業数 | 令和2年度末の進行状況 | | | | | |
|----------------|-----------|-------------|---|---|-----|-----------|-------------|---|---|---|----|--|
| | | ○ | △ | × | 未評価 | | A | B | C | D | 終了 | |
| ①医療・介護従事者の確保 | 0 | | | | | 2 | 1 | | | | 1 | |
| ②保健医療従事者等の資質向上 | 0 | | | | | 2 | | 2 | | | | |

(参考) 令和元年度の評価

| 施策 | 評価 指標数 | 令和2年度末の達成状況 | | | | 評価 事業数 | 令和2年度末の進行状況 | | | | | |
|----------------|-----------|-------------|---|---|-----|-----------|-------------|---|---|---|----|--|
| | | ○ | △ | × | 未評価 | | A | B | C | D | 終了 | |
| ①医療・介護従事者の確保 | 0 | | | | | 2 | 1 | 1 | | | | |
| ②保健医療従事者等の資質向上 | 0 | | | | | 2 | | 2 | | | | |

主要課題(2) 安全な医療の確保と提供

『施策①医療安全の促進』では、指標はなく、「医療の安全、医療への信頼の確保」に係る2事業で評価しました。

令和2(2020)年度は、事業が「C」となりました。理由は新型コロナウイルスの影響により想定していた研修会が未実施となったためであり、令和元(2019)

年度は「A」となっています。

こうした状況を勘案すると、新型コロナウイルスの影響を除けば、施策としてはおおむね想定どおりに推進が図られたと考えられます。

『施策②医薬品等の安全対策』では、指標はなく、「医薬品等の安全確保」に係る2事業で評価しました。

令和2（2020）年度は、2事業が「C」となりました。理由は新型コロナウイルスの影響により一部想定していた業務が未実施となったことや各種イベントの中止によりリーフレット配布による啓発が行えなかったためであり、令和元（2019）年度はいずれも「B」となっています。

こうした状況を勘案すると、新型コロナウイルスの影響を除けば、施策としてはおおむね想定どおりに推進が図られたと考えられます。

『施策③献血の推進』では、指標はなく、「献血の普及・啓発」に係る1事業で評価しました。

令和2（2020）年度は、事業が「C」となりました。理由は新型コロナウイルスの影響により一部業務が未実施となったためであり、令和元（2019）年度は「B」となっています。

こうした状況を勘案すると、新型コロナウイルスの影響を除けば、施策としてはおおむね想定どおりに推進が図られたと考えられます。

| 施 策 | 評 価 指標数 | 令和2年度末の達成状況 | | | | 評 価 事業数 | 令和2年度末の進行状況 | | | | |
|----------------|------------|-------------|---|---|-----|------------|-------------|---|---|---|----|
| | | ○ | △ | × | 未評価 | | A | B | C | D | 終了 |
| ①医療安全の促進 | 0 | | | | | 2 | | 1 | 1 | | |
| ②医薬品等の安全 対策 | 0 | | | | | 2 | | | 2 | | |
| ③献血の推進 | 0 | | | | | 1 | | | 1 | | |

（参考）令和元年度の評価

| 施 策 | 評 価 指標数 | 令和元年度末の達成状況 | | | | 評 価 事業数 | 令和元年度末の進行状況 | | | | |
|----------------|------------|-------------|---|---|-----|------------|-------------|---|---|---|----|
| | | ○ | △ | × | 未評価 | | A | B | C | D | 終了 |
| ①医療安全の促進 | 0 | | | | | 2 | 1 | 1 | | | |
| ②医薬品等の安全 対策 | 0 | | | | | 2 | | 2 | | | |
| ③献血の推進 | 0 | | | | | 1 | | 1 | | | |

主要課題(3) 保健医療の充実

『施策①保健所機能の充実』では、指標はなく、「健康危機管理体制の充実」に係る1事業、「食品の安全性の確保」に係る1事業、「生活環境の確保」に係る3事業、「検査体制の充実」に係る1事業の6事業で評価しました。

令和2(2020)年度は、6事業のうち2事業が「A」、4事業が「B」となり、おおむね想定どおりに推進が図られました。

『施策②地域医療支援拠点の検討』では、指標はなく、「地域医療支援拠点の設置等」の1事業で評価しました。

令和2(2020)年度は、事業は「B」となり、おおむね想定どおりに推進が図られました。

| 施 策 | 評 価 指標数 | 令和2年度末の達成状況 | | | | 評 価 事業数 | 令和2年度末の進行状況 | | | | |
|------------------|------------|-------------|---|---|-----|------------|-------------|---|---|---|----|
| | | ○ | △ | × | 未評価 | | A | B | C | D | 終了 |
| ①保健所機能の充実 | 0 | | | | | 6 | 2 | 4 | | | |
| ②地域医療支援拠点 の検討 | 0 | | | | | 1 | | 1 | | | |

(参考) 令和元年度の評価

| 施 策 | 評 価 指標数 | 令和元年度末の達成状況 | | | | 評 価 事業数 | 令和元年度末の進行状況 | | | | |
|------------------|------------|-------------|---|---|-----|------------|-------------|---|---|---|----|
| | | ○ | △ | × | 未評価 | | A | B | C | D | 終了 |
| ①保健所機能の充実 | 0 | | | | | 6 | 1 | 5 | | | |
| ②地域医療支援拠点 の検討 | 0 | | | | | 1 | | 1 | | | |

第3節 今後の方向性

第二次計画においては、令和2(2020)年度において新型コロナウイルスの影響により未実施等となった取組を除けば、おおむね想定どおりに推進が図られたと考えられますが、終了となった事業を除いては、継続して取り組む必要があります。

また、第二次計画の中には、保健医療部以外の取組で他の計画(以下「関係計

画」という。)において進行管理されている取組が含まれているため、次期計画では、関係計画での取組状況を把握しつつ、進行管理の対象から除くなどの整理を行う必要があります。

こうした第二次計画の状況を踏まえつつ、次期計画においては、上位計画である第四次川越市総合計画との整合性を図りながら、新たな施策体系を整理し、推進を図る必要があります。

なお、第二次計画では、一部基準年度を下回った指標もあることから、次期計画の推進にあたっては、改善につなげながら着実に推進を図る進行管理が求められます。

(参考) 第二次計画と第三次計画の施策体系の対照表

| 第二次計画の施策体系 | | 第三次計画の施策体系 | |
|-------------|----------------|-----------------|-----------------------|
| 1-1-1 | 健康診査等の推進 | 2-3-4 | 特定健康診査等の実施 |
| | | 2-3-5 | がん検診等の実施 |
| 1-1-2 | 生活習慣病等の重症化予防 | 2-3-4 | 特定健康診査等の実施 |
| | | 2-3-5 | がん検診等の実施 |
| 1-2-1 | こころの健康対策 | 1-2-1 | 精神保健対策の推進 |
| 1-2-2 | 社会参加の促進 | 1-2-1 | 精神保健対策の推進 |
| 1-2-3 | 認知症総合支援事業の推進 | ※他の計画で推進 | |
| 1-3-1 | 感染症対策の推進 | 1-2-2 | 感染症予防対策の推進 |
| 1-3-2 | エイズ対策の推進 | 1-2-2 | 感染症予防対策の推進 |
| 1-3-3 | 結核対策の推進 | 1-2-2 | 感染症予防対策の推進 |
| 2-1-1 | 医療機能の充実 | 3-1-1 | 地域医療の基盤づくり |
| 2-1-2 | 「かかりつけ医」等の普及促進 | 3-1-1 | 地域医療の基盤づくり |
| | | 2-3-3 | 歯科口腔保健の充実 |
| 2-1-3 | 医療・介護の連携 | 3-1-1 | 地域医療の基盤づくり |
| 2-2-1 | 救急医療提供体制の確保 | 3-2-1 | 救急医療体制の整備 |
| 2-2-2 | 救命処置等の普及促進 | 3-2-1 | 救急医療体制の整備 |
| 2-3-1 | 災害時医療体制の整備 | 3-2-2 | 災害時医療体制の整備 |
| | | 1-2-2 | 感染症予防対策の推進 |
| 3-1-1 | 医療・介護従事者の確保 | 3-1-1 | 地域医療の基盤づくり |
| 3-1-2 | 保健医療従事者等の資質向上 | 1-1-1 | 保健衛生施設の機能充実 |
| 3-2-1 | 医療安全の促進 | 3-1-2 | 医療の安全確保 |
| 3-2-2 | 医薬品等の安全対策 | 3-1-2 | 医療の安全確保 |
| 3-2-3 | 献血の推進 | 3-1-2 | 医療の安全確保 |
| 3-3-1 | 保健所機能の充実 | 1-1-1 | 保健衛生施設の機能充実 |
| | | 1-1-2 | 検査機能の充実 |
| | | 1-3-1 | 食の安全の確保 |
| | | 1-3-2 | 衛生的な住環境の確保 |
| 3-3-2 | 地域医療支援拠点の検討 | ※他の計画で推進 | |
| 次期計画からの新規施策 | | 2-1-1 | 予防接種の推進 |
| | | 2-2-1 | 母子保健の充実 |
| | | 2-3-1 | 健康づくりの支援 |
| | | 2-3-2 | 食育の推進 |
| | | 2-3-3 | 歯科口腔保健の充実 ※一部第二次計画に関連 |
| | | 3-3-1 | 障害者医療の充実 |
| | | 3-3-2 | 母子医療の充実 |
| | | 3-3-3 | 難病対策 |
| | | 4-1-1 | 国民健康保険制度の健全な運営 |
| | 4-1-2 | 後期高齢者医療制度の円滑な運用 | |